

平成26年度採択 世界最高性能を生み出すジェットエンジンダクトの開発

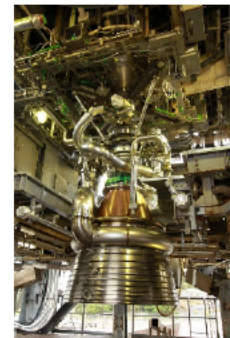
野田金型有限会社（大阪府） 主たる技術：精密加工

- ・航空・宇宙産業のエンジン部門において高機能化・信頼性の向上・軽量化燃費向上が求められ、この対策として複雑形状にはなるが部品の一体化を実現できる技術開発をした。
- ・薄肉軽量高機能材である難削材等に対応した加工技術の開発をした。

研究開発の成果

■ 航空・宇宙機産業

- ・複雑形状の製品を削り出すことを可能にした。
(チタン、インコネルなどの難削材でも加工が可能である。)
- ・従来製品よりはるかに強度・精度が向上。
(鍛造ブロックからの切削加工で高精度が実現できた。)
- ・溶接工程が大幅に減少できただけでなく不要になった。
(従来工程7部品、6箇所溶接が溶接箇所0になった。)
- ・流体の理論計算と同等値を計測した、大幅な摩擦軽減を実現。
(内径φ50mmU字管に800L/minの水を送り込んだ場合、U字の入り口と出口で流圧差0：摩擦係数0を計測。同時に振動・加速度も大幅な軽減を計測した。)



写真左：一体品複雑状削り出しダクト
写真中：ロケットエンジンダクト
写真右：流圧差測定実験装置
(流圧差・振動・加速度測定)

研究体制

事業管理機関：公立大学法人大阪府立大学

野田金型有限会社
株式会社エムジェイテック

当該研究開発の連絡窓口

野田金型有限会社
経営開発部 堀口展男
Email:nodacam@gmail.com
電話番号：072-268-1006